

- 地域農業の牽引役となる**雇用型経営体の創出**を目指し、農業所得1000万円確保を目指す経営体の育成と**企業的経営**に向け**法人化**の推進が必要。
- 関係機関と連携し、認定農業者に対しては経営改善計画の達成に向けた取り組み、加えて所得1000万経営規模をめざす経営体の**リストアップと支援**の取り組み。
- 上記の活動により、新たに15経営体が、所得1000万経営規模を達成。

具体的な成果

1 農業所得1000万円確保を目指す経営体の育成

■農業所得1000万円確保を目指す経営体・リストアップ41経営体の内15経営体が達成。

○市町別内訳

佐世保市・・・6経営体、平戸市・・・3経営体
松浦市・・・6経営体 (計15経営体)

○品目別内訳

果樹・・・1、露地野菜・・・1、花き・・・1、
肉用牛・・・12

2 農業法人の育成

■スペシャリスト派遣により4経営体が法人化し1経営体が法人化予定

■その他経営継承についても2経営体に専門家を派遣し、法人化を含めた資産譲渡などのアドバイスを受け課題解決取り組み。

3 認定農業者の経営改善に向けた取組み支援

■各市町の認定農業者協議会活動を支援

■県北管内よりオープンアカデミーに2名参加。



認定農業者地区別研修会

普及指導員の活動

市町、JA等の連携会議で1千万円経営体の対象者の確認、対象見直しを行い、**対象者毎の進捗管理や課会等のプロジェクト会を開催**し経営体毎に重点的な支援

法人志向経営体に対し、法人化研修への参加の働きかけ、専門家(税理士)派遣を行い、法人化に向けた課題整理や経営試算等の支援。



法人化スペシャリスト派遣

オープンアカデミーについて、受講者に対し、受講のサポート、経営計画の作成や発表演習等の支援。

女性農業者について、個別課題の設定を支援し、アドバイスとその課題解決の支援。

普及指導員だからできたこと

・農業所得1000万円確保を目指す経営体に対し**個別に課題を聞き取り**、課題解決のためのチーム編成や調整。個別の課題毎に**関係機関と連携し課題解決の支援**を推進。